

根源實紫

上の巻十

9 60 1 2 3 4 5 6 7 8 9 70 1 2 3 4 5 6 7 8

元陽子

上卷

笠亭仙果作
梅蝶樓國貞畫

泉
喜
太
板

猫ねこ名なるに虎ことて風ふうとて障子しょうじとて一風いちふうとて終はつ本ほんの猫ねこ帰かへ志し結むす縁えん
 丹に後ご平へいの外の外套たい流りゅう行ぎやう時とき史し欲よくきやうるじも忽たちまち康かへ六むく朝あさ市いち中ちゆう見みまされど草くさ造ぞう
 紙しの豪ごう次じ興きやう好こう男なん子しの義ぎあつめ不定ふていりて美み人にんも能よく毀くる大だい力りきあらね馬うま小せう先せん見み立たのる
 ききのされど女によう清せい玄げんと女によう自じ来らい也や男なんと女によう小せう轉てんて用もち大だい寄よけれと理り小せう背はいは必かならず
 困くるとてあり日ひ待まちの晚たんの苗めう字じ飯はん之の毎まい日にちにきつて後のち尋つね常じょうの編へん棘えき飯はんの白しろき小せう如ごとむ
 姫ひめ前まへハらうく温わん柔じゆうとてあまほけれ女によう四し天てん王わうの荒あつ事じ傾けい城じやう水すい澁じやうの似なり異い趣しゆ
 の古こ流りゅう去きよとと同どう屋やの意い見けん小せう言ごん即すなはち見けん物ぶつのあさづきりと低ひ頭かう平へい身み非ひ矣や非ひ矣や
 と陪はい罪ざい稻い荷かさぬ九きゅう尾び多たひの渡わたり婦ふ新しん刻こく書しよ房ぼうにあひむき當あた店てん彼かの雅や猫ねこ
 の中なかつに戲あそ而して女にようても猛まう来らいのあひ一いつ和わと生せい試し小せう世せい十じふ編へん平へい摺すりられ又また一いつ際さい前まへくよりも真まこと小せう
 けと女にようで作つくてもういふ女によう論ろん語ご孝かう經けいと讀よみる氣き悟わもあましくや

笠亭仙果





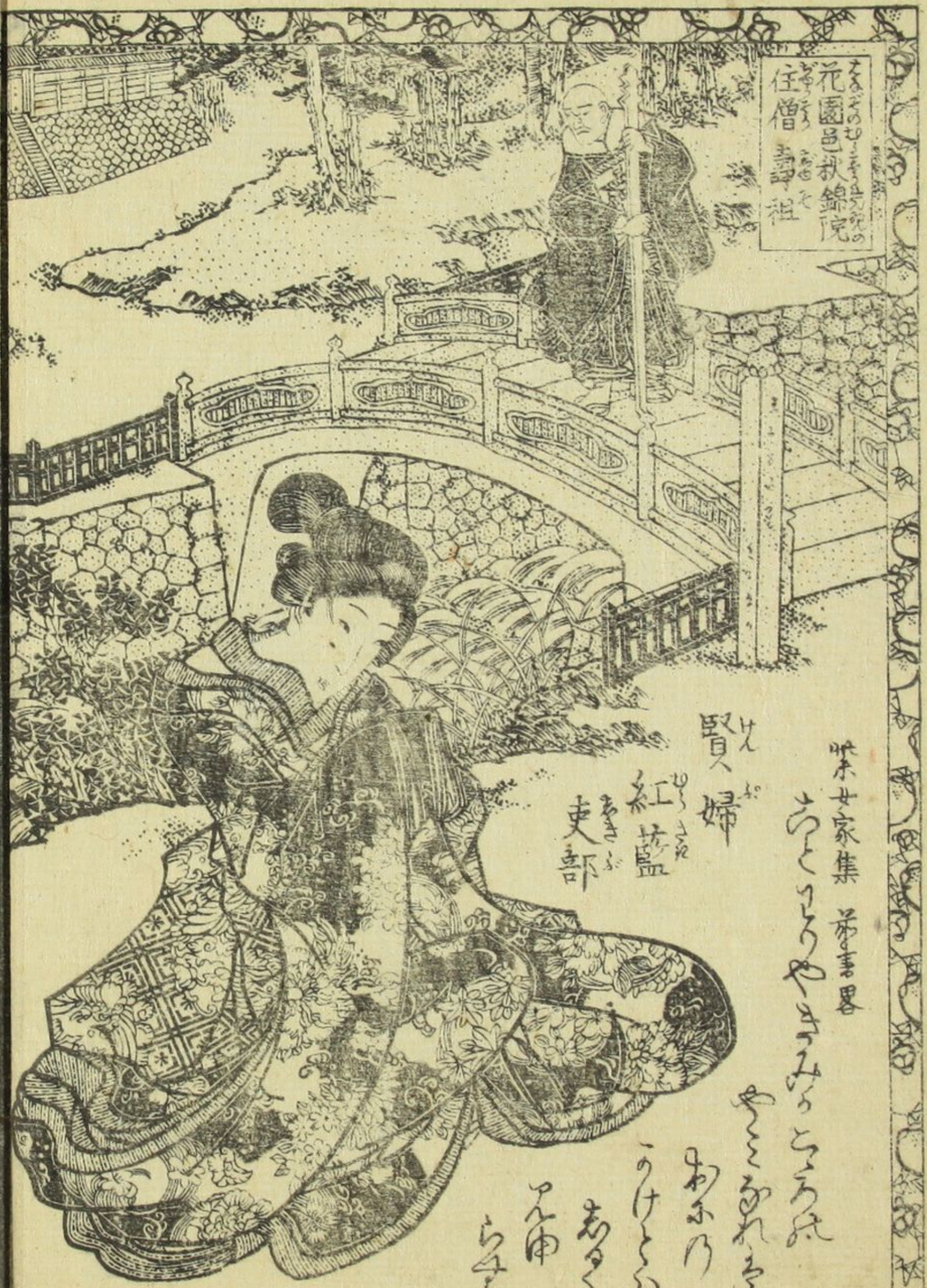
あぢや
處女
さでこ
拔手子

うんちや
機織女
あぢやのう
倭文姫



あぢや
松崎
まのすけ
右衛門佐藤原宣孝
けんぶん
頭文紗の
ぢぶん
地文
あぢや
新小注文
まの所
四年より
以て
あぢや
本文小文

花園 邑秋錦院
住僧 壽祖



賢婦

紅坊主

吏部

紫雲集 弟書畧

あつちやあつちやあつちや

あふり

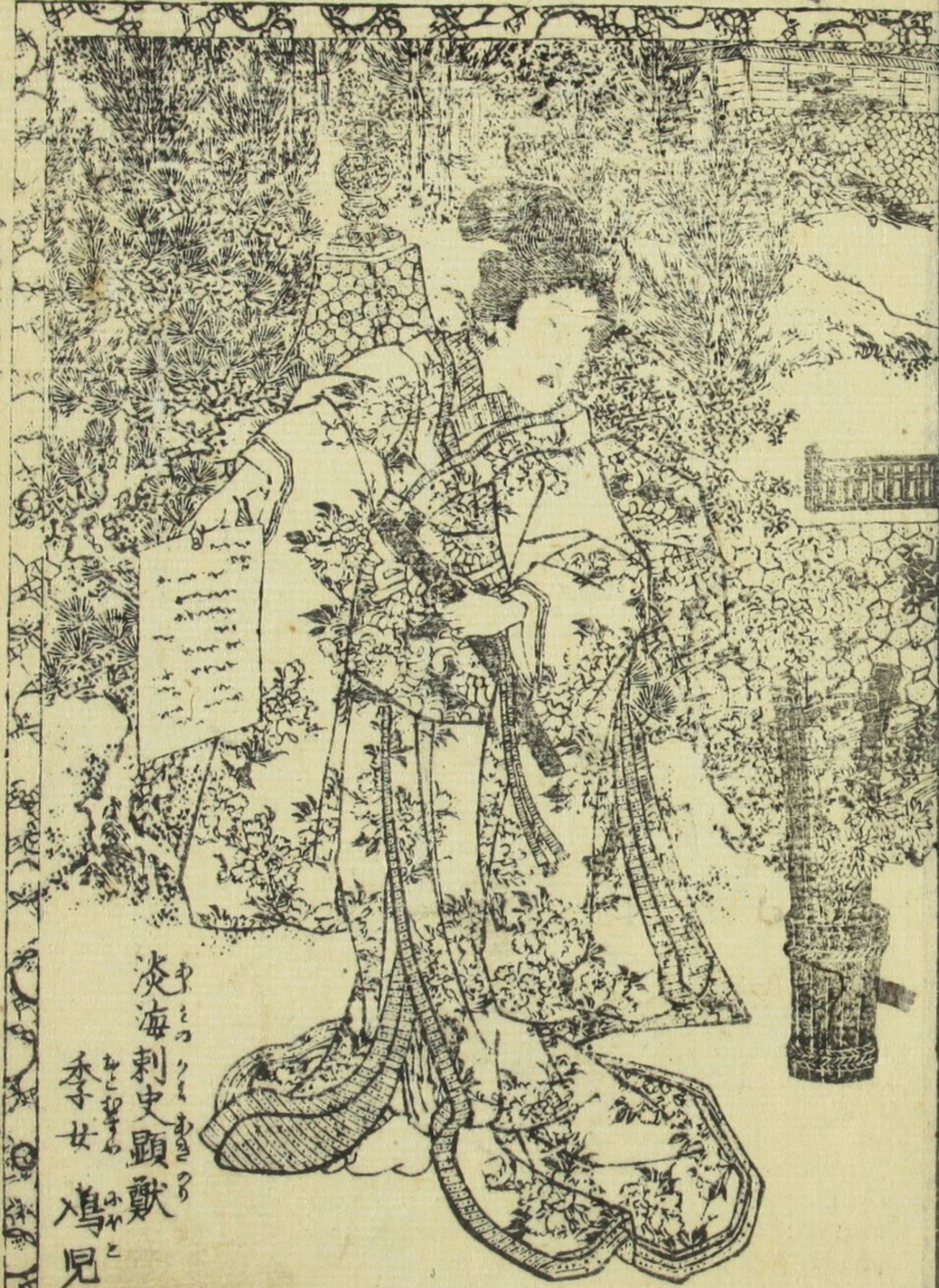
うけ

あふ

あふ

あふ

あふ



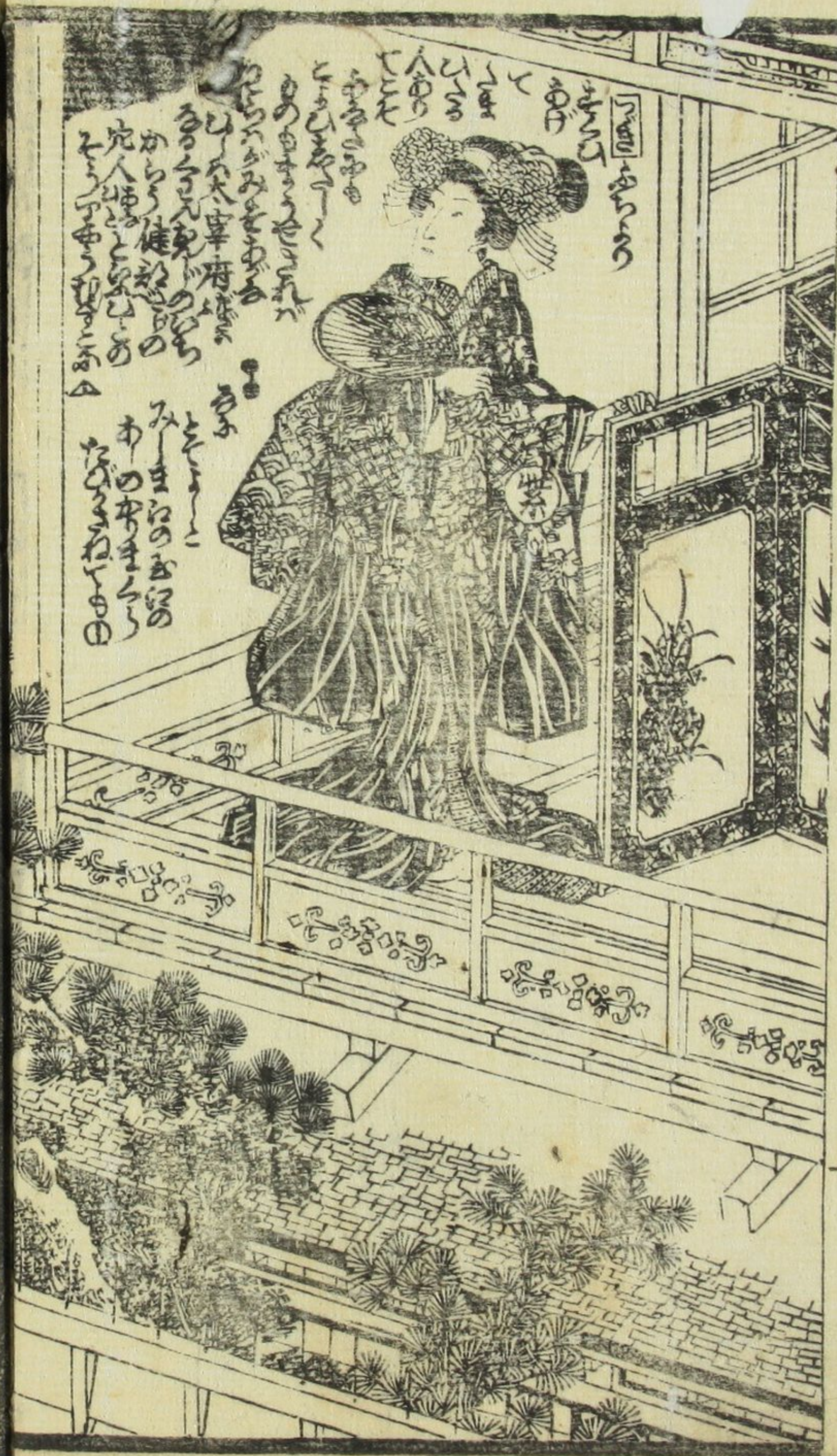
淡海刺史顯歎

季女 鳩見



けりやあまのやまの
 ままのつづくもあ
 ねとそれのまうさ
 ねとそれのまうさ
 うまのひまじんあ
 うまのひまじんあ
 りあかひまじんあ
 りあかひまじんあ
 せきあひまじんあ
 せきあひまじんあ
 まうさあひまじんあ
 まうさあひまじんあ
 けりやあまのやまの
 ままのつづくもあ

くやあやとてまの
まゝのつぐもあや
ねどそれいふは

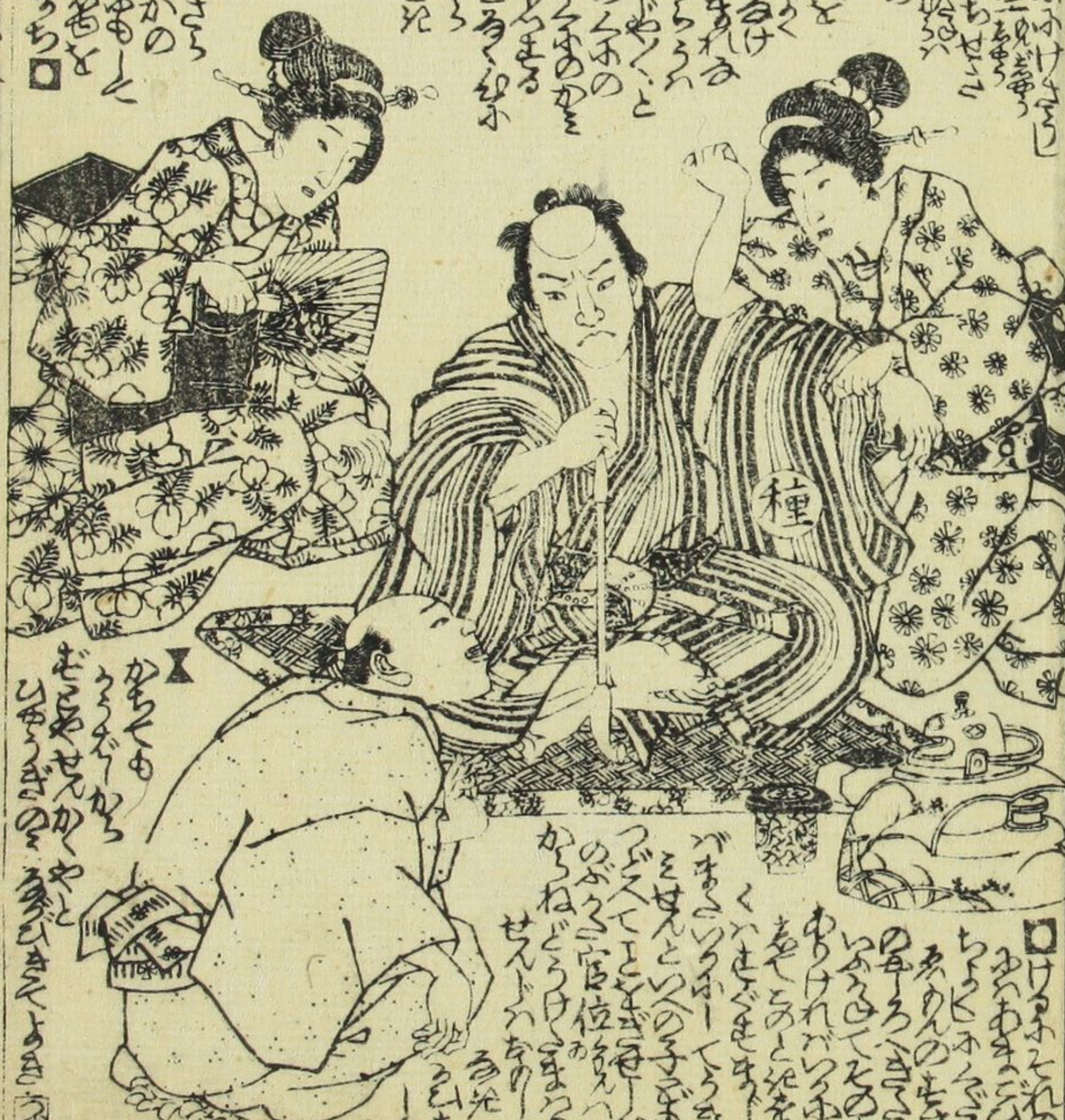
[illegible][illegible]

根^え
源^{げん}
實^み
紫^{むらさき}

下の巻十

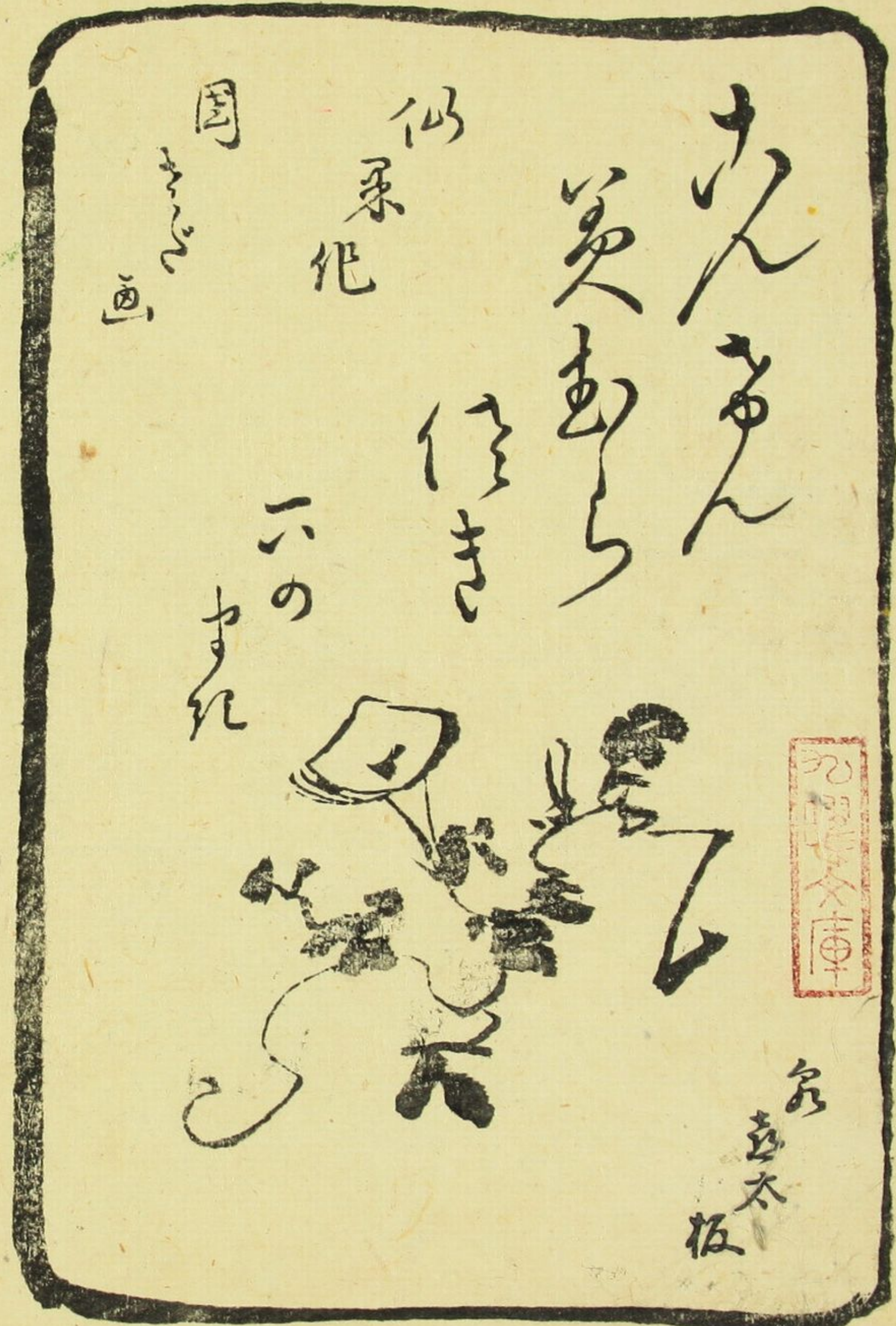


さあおひつうさねをきかすけさし
 せにさると文章生れさう
 へらのふとさうふらさう
 せう大勢の種村さう
 やまとのふとさう
 こやのふとさう
 て阿のふとさう
 かまのふとさう
 のふとさう
 さあおひつうさねをきかすけさし
 せにさると文章生れさう
 へらのふとさうふらさう
 せう大勢の種村さう
 やまとのふとさう
 こやのふとさう
 て阿のふとさう
 かまのふとさう
 のふとさう



さあおひつうさねをきかすけさし
 せにさると文章生れさう
 へらのふとさうふらさう
 せう大勢の種村さう
 やまとのふとさう
 こやのふとさう
 て阿のふとさう
 かまのふとさう
 のふとさう
 さあおひつうさねをきかすけさし
 せにさると文章生れさう
 へらのふとさうふらさう
 せう大勢の種村さう
 やまとのふとさう
 こやのふとさう
 て阿のふとさう
 かまのふとさう
 のふとさう

実紫十



同
 画

似
 化

火
 人
 笑
 あ
 ん

の
 は

は
 ま

火
 人
 笑
 あ
 ん

火
 人
 笑
 あ
 ん

卷四

上

[illegible]

寺田
 院様や
 子日様の
 内幸の
 あまものより
 なれあうぞく
 ややがう
 るより
 そらへまの
 ひかりてうめ
 のかきぬ
 ぢん
 ちりぬふ

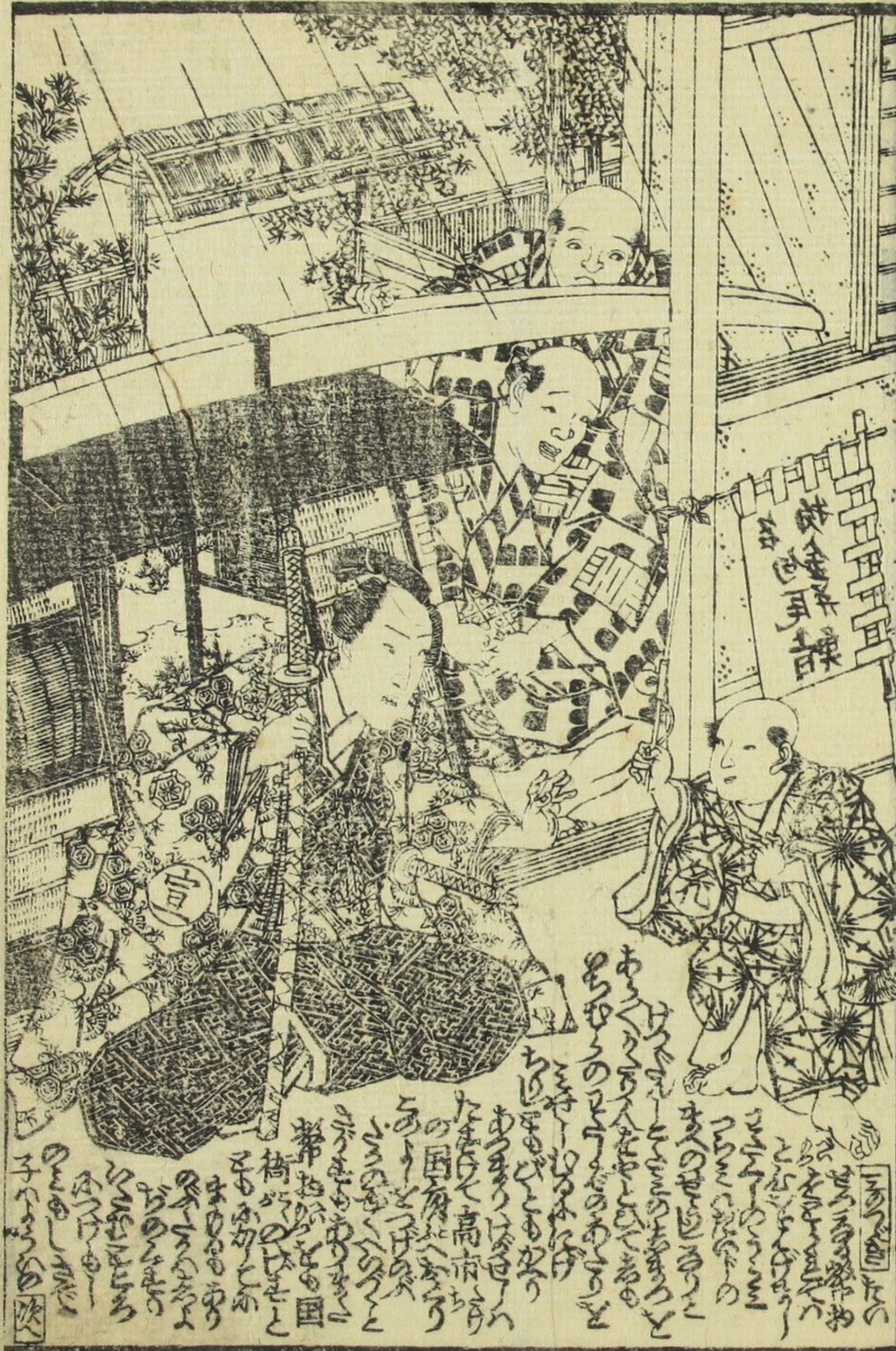
子六

かきつるゝと
まふされどむちあを
かすゝれども
のふらぬあわて
あそこのもろおきのめ
むいりては
けれなる
ひくへたせうに
なるとまゐてや
あん

なりんとおもひ
たるにきけりましうが

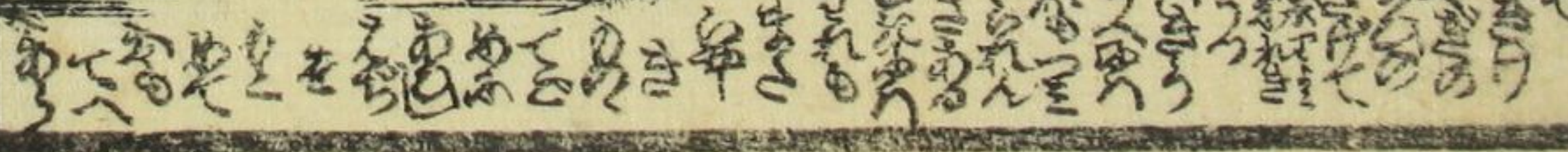
山家



[illegible][illegible]

卷之五

左 子見父而乞食

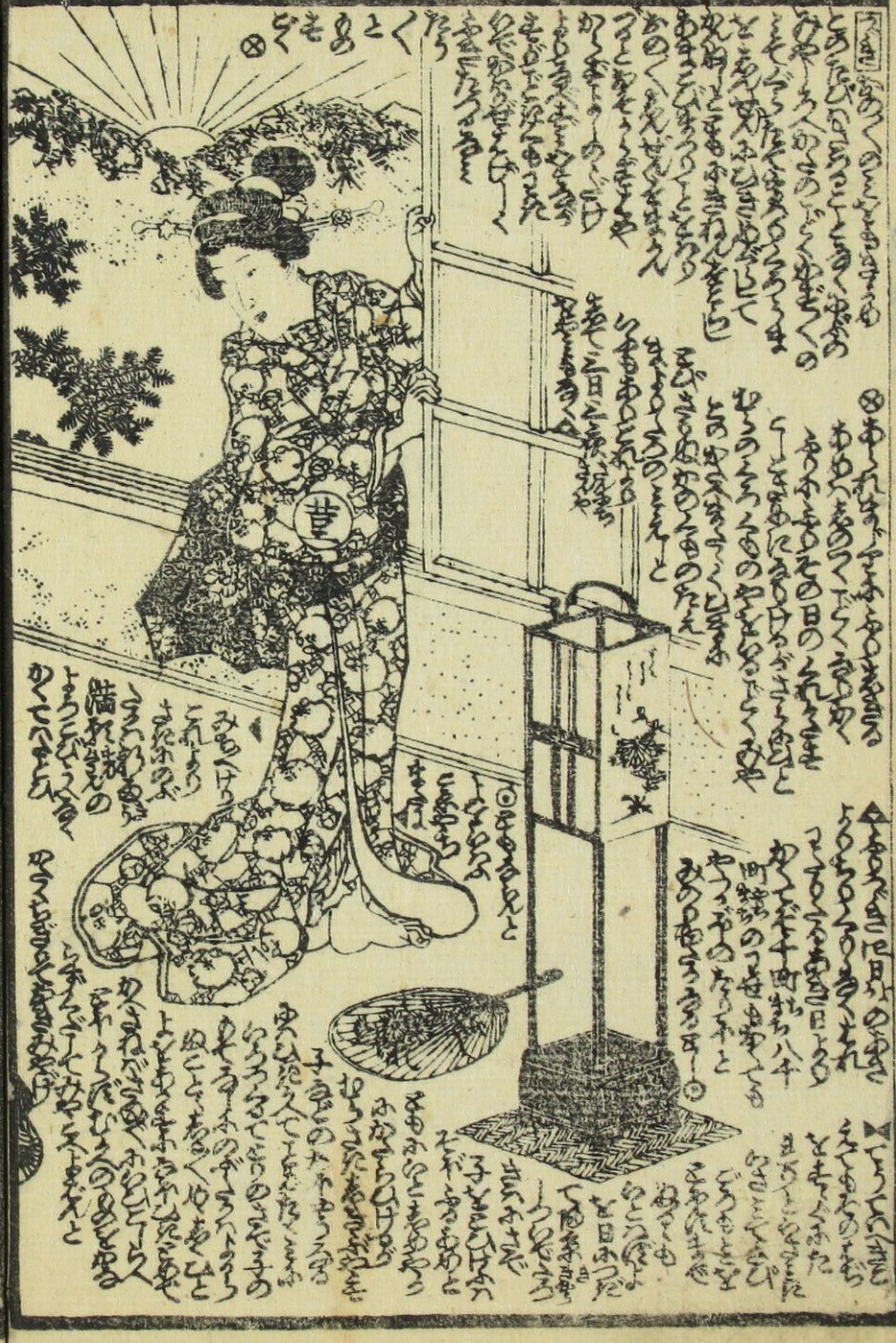


A vertical woodblock print illustration of a woman in a kimono with a circular emblem containing the character '野' (No), standing on a veranda with a bamboo fence and pine branches in the background.

卷之八

〇〇の
 ところの
 やまの
 やまの
 たのてま
 とまの
 ねを
 まりけ
 〇〇の





京橋區銀座四丁目三番地





種彦作

根源

夢窓

周貞画

甘みみ庵

元常
抄

